

寄宿舎生活の様子

今回は本校寄宿舎の生活の様子をお知らせします。

寄宿舎では小学部から高等部まで、年齢の異なる子どもたちが集団で生活をしています。舎生たちは生活スキルの向上やコミュニケーション能力の育成など、それぞれ自分に合った目標を立てながら、充実した寄宿舎生活を送っています。

余暇時間

授業が終わり、寄宿舎に帰ってきた舎生たちは、夕食まで自由時間です。体育館で体を動かしたり、学校周辺へ散歩に行ったりと、楽しい時間を過ごしています。月に1回、本の読み聞かせのボランティアさんによる「おはなしの会」も開かれます。



夕食

夕方5時から夕食が始まります。寄宿舎の食事は普通食のみの提供のため、食形態に合わせて指導員が再調理しています。曜日活動の企画として、ハンバーグや唐揚げといった、お店のおかずをテイクアウトして食べることもあります。



中期食



入浴

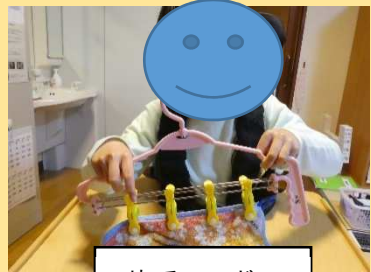
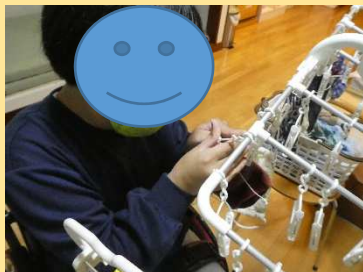
夕食のあとはお風呂の時間です。広い湯船で、ゆっくり温まります。安全に入浴できるように、バスキャリーやマットなど、舎生の実態に合わせた入浴方法をとっています。



洗濯

自分で洗濯に取り組む舎生もいます。洗濯機は縦型とドラム式があり、入れやすい方を使っています。液体洗剤を持って入れることが困難な場合には、ジェルボール洗剤を使い、指でつまんで入れている舎生もいます。

洗濯干しでは、角ハンガーや片手でピンチを押して干せるハンガーを使っています。道具を工夫しながら、自分でできることを増やしています。



片手ハンガー

おやつ

夕食の時間が早いため、夜におやつの時間があります。自分の好きなものをリクエストしたり、ゼリーパーティーやシュークリームパーティーなど、おやつイベントを企画したりすることもあります。



就寝

おやつを食べたあとは、就寝準備をします。舎室にはベッドと畳スペースがあり、舎生の実態に合わせて就寝環境を整えています。夜10時が消灯時間です。



朝の時間

朝は6時30分起床です。身支度を済ませたら、朝食の時間です。

朝食後は、歯磨き、トイレ、舎室の掃除、登校準備をします。

8時40分に、みんなで登校します。



ICTを活用した生活

寄宿舍では「もう少し手が届けば」「もう少し力が強ければ」という場面を補助してくれるツールとして、スマートスピーカー等のICTを活用しています。

テレビや電気、カーテンを音声操作したり、任天堂 Switch で遊ぶときに「フレックスコントローラー」というボタンが押しやすいコントローラーを使ったりと、様々な場面で舎生の生活を手助けしてくれています。

ボタンが押しやすくなったよ！



フレックスコントローラー



エコー、テレビをつけて！

寄宿舍の行事

夏まつり、クリスマス会、新年お楽しみ会など、寄宿舍には楽しい行事がたくさんあります。今年の7月には、池田地区シニアクラブの方々を招いて夏まつりを行い、一緒にゲームやよっちゃばれ音頭を踊って、盛り上がりました。

ほかにも、花火やハロウインの仮装など、季節のイベントを楽しんでいます。

